

# (オ)いさりび

広報いさりび 2024. 8 No.175

発行 社会福祉法人 渡島福祉会  
発行者 佐々木 博 史  
〒041-1402 北海道茅部郡鹿部町字鹿部258-7  
編集 いさりび編集委員会  
TEL 01372-7-3321 ・ FAX 01372-7-2219  
ホームページ <http://www.oshima-rehabili.com>



## 目次 Contents

- 2 P ◆ 令和6年度 第1回理事会・定時評議員会
- 3 P ◆ 貸借対照表
- 4～5 P ◆ ズームアップ“福祉の里”
- 6 P ◆ みんなの集まる場所、書道教室

**理事長杯争奪ポッチャ大会**  
(詳細は5Pに掲載)

# 令和6年度第1回理事会・令和6年度定時評議員会開催

— 5月28日理事会・6月18日定時評議員会 —



評議員会

令和5年度事業報告については、基本方針である「福祉は人なり」を基調とし、「福祉の里づくり」のため努めるとともに、社会に対して、ホームページのリニューアルを実施、わかりやすく見やすい構成とし、情報の積極的な発信・開示を行った。また、当法人の「魅力度アップ計画」を作成し、鹿部町の医療・介護における環境についてまとめ、鹿部町に根ざして47年間の歴史がある渡島福祉会が今後、さらに医療・介護・福祉を通じて貢献できるように努めることとしている。

## 「要旨」

令和5年度事業報告については、基本理念「福祉は人なり」のもと、基本方針を念頭に、施設ご利用者の処遇の充実をもとより、職員の資質向上と施設特性を生かした地域への貢献を実施した。障害者支援施設は障害者総合支援法に基づき、また、高齢者関連事業所は介護保険法に基づき個別支援計画の策定やご利用者との契約等を適正に推進するとともに、特別養護部においては社会貢献の一環として、引き続き社会福祉法人による利用者負担軽減事業を実施、さらに居宅介護支援事業所においては、ご利用者・ご家族に対して適正な支援を行った。

### 1施設ご利用者に対する処遇の充実強化

介護・医療・リハビリテーション等において適切なサービスを提供するとともに、生活活動支援の充実を図り、明るく、楽しく、潤いのある生活が送れるように支援をした。また、「虐待防止・権利擁護委員会」「事故対策委員会」「リスクマネジメント委員会」「感染症対策委員会」「苦情処理委員会」「個人情報保護委員会」「給食運営委員会」「施設利用者居宅復帰検討委員会」等の積極的活動により、人格尊重と人権擁護の更なる強化を図った。

### 2健全財政の確立と財産の保全

職員の徹底した経費の節減と、施設利用希望者の適切な対応に努めた結果、健全かつ安定した施設運営を行う事が出来た。また、施設建物等の早期補修および、年次計画に基づいた各種機器類の導入または更新を行い、その保全と維持管理については細心の注意を払って、複合施設としての特性を生かし効率的な予算執行を実施した。

### 3施設職員の資質向上と健康保持

「福祉は人なり」の理念のもと、慈愛・礼節を重んじる職員の育成に努め、特に社会福祉施設職員として、常に相手の身になった、キメ細かな介助・介護・医療の必要性を再認識させるため、法人の理念、基本方針や倫理綱領、職員行動基準及びご利用者処遇実施要領等が記載されている「施設運営の手引き」や当法人作成の「介助・介護のためのハンドブック」を職員研修及び自己研修に利用させるとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、リモートによる職場内研修等を中心に実施した。介護福祉士など各種資格取得についてはこれまでどおり奨励し、職員の資質向上に努めた。また、職員の健康とご利用者の健全で快適な生活は相関するものと考え、年2回の健康診断並びに特定保健指導の実施により、健康管



理事会

理事業の充実と人間ドックの積極的受診を推進し、ご利用者の処遇向上に充分反映されるように配慮した。

### 4施設整備と施設周辺環境整備

温泉を利用した設備を兼ね備え恵まれた環境の中で、ご利用者が日々快適で生きがいのある生活が出来るよう、ふれあい広場や附帯施設等の整備を図るとともに施設周辺の美化に努め、充実した潤いのある生活が送られる場にふさわしい環境整備を図った。

なお、令和5年度渡島福祉会各事業所拠点区分会計収支決算関係書（貸借対照表）は、次のとおり。



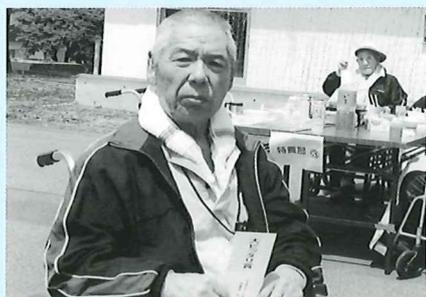


▲桜の木の下で食べるジンギスカンは最高です

晴天の中、正面広場において福祉の里さくら祭りが行われました。コロナ後屋外での開催は5年ぶりとなり、開花予想クイズやカラオケも行われ、ご利用者さんそれぞれお祭りを楽しみ桜と同様満開の笑顔が見られました。

### 福祉の里 さくら祭り

5/22



▲開花予想クイズピタリ賞に的中されました。

▶天気も良くて今日の花見は最高だと満足した様子のおふたり



▼外でのカラオケ久しぶりで歌うの楽しみです

▶外へ出るのは久しぶり、ジンギスカンも美味しかったと話す特養部ご利用者さん



▲狙いを定めて……的球に届け

新型コロナウイルス感染症の影響で、実施できなかった小学校との交流会が、コロナ禍明け初めて当施設体育館で実施されました。ご利用者さんと鹿部小学校3年生の混合チームを作りポッチャ交流。「ガンバレ」との声援が響く中的球に近づけるのに悪戦苦闘しながらも的球に近づくと

### 5年ぶりの 小学校交流

6/7



▲久しぶりの交流に笑顔が溢れます！



▲元気いっぱいの合唱でした

に声援が上がリ、大変な盛り上がり。その後3年生から元気いっぱい合唱とメッセージカードが贈られご利用者さんは「上手だね」「嬉しいね」と、大喜び体育館は終始笑顔が溢れ楽しい交流会となりました。



▲特養部は好投球を連発!  
(準優勝の3名)



▲優勝チームの療護部3人です。



▲一回戦を突破した特養部同士での  
二回戦。



▲力強い球を投げる特養部  
(3位の3名)



▲参加された皆さんです。



▲優勝に向けてがんばるぞ!



▲決勝戦のはじまり  
負けないぞ~



▲前回、優勝のご利用者  
さん2連覇目指します!



▲みごと優勝 最高の笑顔です!

みなさん おめでとうございます	優勝	療護部	小寺	さま
	準優勝	療護部	脇坂	さま
	殊勲賞	療護部	山木	さま
	敢闘賞	更生部	藤野	さま
	技能賞	更生部	渡邊	さま



大相撲星取り表彰式

## 理事長杯争奪 ポッチャ大会

6/29

チームワークで  
掴んだ勝利

今年最初のポッチャ大会が特養部大食堂におい

て実施されました。今回の会場は初の開催場所です。3人1チーム、更生部2チーム、療護部3チーム、特養部4チームの参加でした。前半同点で延長もある接戦が見られ準決勝、決勝と圧倒的な強さで療護部のチームがリーグ戦を

勝ち抜き優勝されました。優勝が決まった瞬間に涙ぐむご利用者さんもいる中で「楽しかった」と言う声が聞かれました。また準優勝された、ご利用者さんは「久々で楽しかったけど悔しい」と話されておりました。

## オセロ大会

6/12

僅差での優勝!!

## 大相撲星取り 表彰式

5/30

今年初の大相撲星取り五月場所は、療護部の小寺さんが優勝。初日より順調に得点を重ね、中盤には首位争いを、終盤崩れることもなく首位を譲ることなく見事優勝されました。

# 新顔紹介



相談部  
相談課  
村上 美加

出身地 森町

**抱負** 定年の年齢が近い再就職で物覚えの悪さを感じます。皆様のお力を借りて目の前の事を一つ一つ学び仕事を早く覚えていきたいです。



福祉部  
福祉第三課  
松川 翔斗

出身地 鹿部町

**抱負** 少しでも早く仕事を覚えて、ご利用者さんに頼りにされる介護員になれるようにがんばります。

## 介護実習生来所

令和6年6月3日から7日までの5日間、函館大妻高等学校2年生の生徒さん1名が介護実習のため来所しました。昨年とは違い、今年は主に食事介助等を行いました。



ご利用者さんと一緒にコーラス教室に参加



食事介助実習風景

## お知らせ

### 面会時の一部規制緩和について

- 6月1日から平日（月～木曜日）正面玄関横フロア（金・土・日・祝日は1階相談室にて条件付きで面会が可能となりました。）
- 条件は次の通りです。
- 施設来所持に体温測定し、37℃を超えている際は面会を控えていただきます。
- 面会時はマスクを着用して頂き、面会可能人数は2人までとさせていただきます。
- 面会は10時～16時までとさせていただきます。ご来所を希望される際は事前に連絡をください。
- ④面会時間は最大20分とさせていただきます。
- ⑤次回の面会予約は6日間以上の間隔を開けていただきます。

### ⑥面会時の飲食について

- 面会時の飲食は職員のご理解を得たうえで次のとおりと致します。
- ただし、その場で食べていただき、部屋への持ち込み禁止と致します。
- 果物類・飲み物類・菓子類  
持ち込み禁止とするもの  
館物（生菓子類）・練り物類（カマボコ類）・生もの（刺身類）・アルコール類
- 条件等については、渡島管内の新型コロナウイルス感染症状況と、当施設診療所の判断を基に変わることがございますので、ご了承ください。



## みんなの集まるどころ

### 書道教室

火・金曜日の9時30分から11時まで、2階大食堂にて、行われています。約10名位で、会話する事なく、ご利用者さんは真剣に筆をはしらせています。書道教室のご利用者さんに「今日は、何という字を書きましたか？」と聞いたところ、「自分の名前を書いたよ！」や「今年の干支の辰年と書いたよ！」と笑顔で答えてくれました。

その中で、あるご利用者さんが、「薯蕷と書いたよ！」と自分から言ってくれました。難しい漢字なので、ぜひ調べてみて下さい。

ご利用者さんは、「書道教室が楽しみだわ」や「毎日やりたいよ」と書道教室が、ご利用者さんの憩いの場となり、日常生活になくてはならない日中活動の一つとなっています。

今日もまた、精神集中させて、筆をはしらせる為に、2階大食堂へ向かいます。



## 准・看護師 介護員 募集

### 待遇

当法人規程により優遇、経験年数加算有り  
その他各種手当・交通費支給、委細面談  
各種社会保険・退職金制度・寮完備

### 勤務時間

(応相談)

### 休日

4週6休・祝祭日・その他特別休暇など

### 応募方法

電話連絡のうえ随時面接、履歴書（要写真貼付）  
を下記まで郵送、又はご持参ください。

### お問い合わせ

## 渡島リハビリテーションセンター

TEL. 01372-7-3321 FAX. 01372-7-2219